

サステナブル ファッショントを はじめよう！

サステナブル(持続可能な)ファッショントは、衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取り組みのこと。身についているTシャツひとつとっても、コットン栽培時の水消費、化学肥料による土壤汚染、生産時の工場でのCO₂排出、余った生地等の廃棄物など、原材料の調達、生地・衣服の製造、また工場から店舗、消費者への輸送から着終わった後の廃棄まで、さまざまな段階で環境に影響を与えていきます。安価な衣服が増加して大量生産・大量消費が拡大している昨今、その環境被害はとても大きくなっている上、「大量廃棄」も懸念されます。「ファッショント」でも「エシカル消費」を意識し、「サステナブルファッショント」に取り組みましょう！



エシカル消費とは

「エシカル消費」は「倫理的の消費」とも言われ、消費者が環境、人や社会、地域に配慮しながら消費を行い、環境問題や社会問題などの社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援することです。お互いを思いやる消費が社会を変え、将来の子ども達が住みよい社会や地球環境の実現につながります。



とくしまのエシカル消費を発信中！ @awaethical

今すぐはじめる！
サステナブルファッショント

環境にやさしい衣服を選ぶ

購入時には、デザインや価格だけでなく、素材や製造ルートも確認してみましょう。オーガニックコットンやリサイクル素材など、環境に配慮した素材、製造ルートを選ぶこと、また環境保全活動に取り組んでいるブランドを選ぶことで、「環境への負担」を減らし、「持続可能なファッショント」に取り組むことができます。

廃棄する衣服を減らす

いま所有している一着ができるだけ長く着ることが「廃棄」を削減するためには重要です。普段から丁寧に着る、素材にあった洗濯方法を選ぶ、ほつれ等はリペアする等、たったそれだけで廃棄の削減になり、環境負荷が減らせます。リユースやリサイクルを積極的に活用することも良いでしょう。

△心がけていることにチェックしてみましょう！

サステナブルファッショントにつながる

消費者行動 18のヒント

買う時、選ぶ時のヒント

- ①本当にその服が必要かどうか、もう一度よく考えてみる
- ②長く着ができるものを買う
- ③処分するときのことも考えてみる
- ④買うと決めたら服のストーリーにこだわる
- ⑤カスタムメイドでの購入を考えてみる
- ⑥バザーやフリーマーケットなどで古着を買う
- ⑦レンタルサービスを利用する
- ⑧メーカー売れ残り在庫販売での購入も考えてみる

日々のお手入れや洗濯時などのヒント

- ⑨大事に使い長持ちさせる
- ⑩マイクロ・プラスチックを流出させない
- ⑪お直しやリペアで長く着られるようにする
- ⑫家族や友人同士で着まわす

処分する時のヒント

- ⑯買取店、バザー・フリーマーケットを活用する
- ⑰お店などの古着の回収サービスを利用する
- ⑱寄付する
- ⑲リメイクを楽しむ
- ⑳どうしても使い道がない場合には資源回収に出す

その他のヒント

- ㉑自宅のクローゼットやワードローブを確認して、不用な服は定期的に処分・有効活用する